

平成28年7月14日

国土交通省 中部地方整備局

静岡国道事務所

富士山へのアクセスルートがより安心・安全に

なかこいずみ 中小泉交差点の交通安全対策効果をビッグデータで検証

■お知らせ内容

国道139号は、東名高速道路・新東名高速道路から富士山へ、山梨方面から太平洋へ至るルートであり、夏休みを中心に、休日には多くの利用があります。

富士市内の中小泉交差点では、これまでに右折車両が右折レーンに納まりきらず、走行車線に、はみ出る事象が発生し、後続車両の走行が遮られ、それによる追突事故や渋滞が発生していました。当事務所では、こうした状況に対応し、今年1月に右折レーンの延伸や路面のカラー化等の交通安全対策を実施しました。

このたび、交通安全対策の効果について取りまとめましたのでお知らせいたします。

なお、引き続き、万野原交差点や外神交差点においても、今年度中に交通安全対策を実施予定です。

【国道139号中小泉交差点 交通安全対策の効果】

効果①：事故や渋滞につながる危険な車両の動きが減少

効果②：道路利用者の皆さんは「通行しやすさ」等を評価

7月11日より20日まで「夏の交通安全県民運動」を実施中！

1. 配布資料

- 別紙1：国道139号中小泉交差点 交通安全対策の概要
- 別紙2：効果①…事故や渋滞につながる危険な車両の動きが減少
- 別紙3：効果②…道路利用者の皆さんは「通行しやすさ」等を評価

2. 解禁日

指定なし

3. 配布先

静岡県政記者クラブ、富士市記者クラブ、富士宮市記者クラブ

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

副 所 長 ゆい やすお 油井 康夫 電話:(054)250-8900/FAX:(054)252-5747

管理第二課長 すぎさき みつひろ 杉崎 光広 電話:(054)250-8907/FAX:(054)250-8911

道路の異状を発見したら…道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

国道139号中小泉交差点 交通安全対策の概要

■ 箇所概要：太平洋と富士山・山梨方面を結ぶ交通の要衝



平均交通量(小型車)
夏休み中:36,840台(通常時+約1,800台)
通常時:35,049台
データ:国土交通省トラフィックカウンター
(夏休み中:H27.8月、通常時:H27.10月)



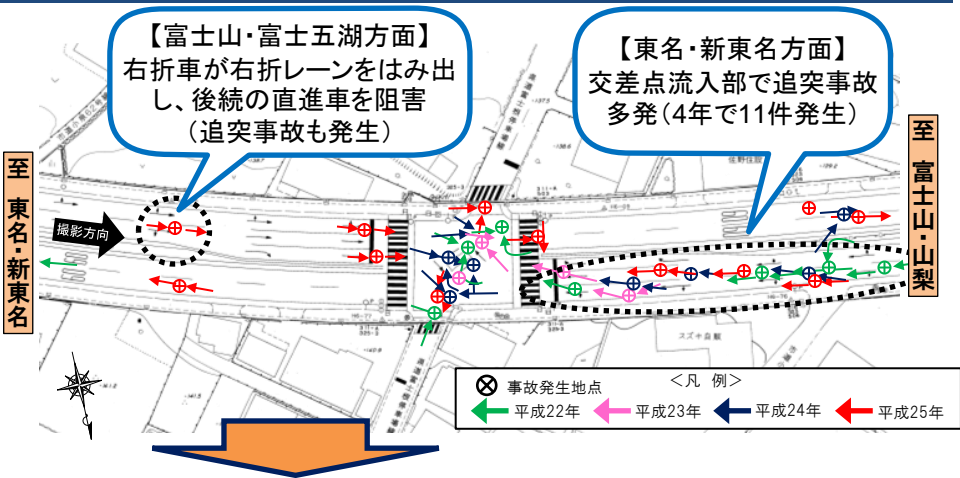
■ 対策内容

・右折車両が右折レーンに納まりきらず、後続の直進車両の走行を阻害していたことから、右折レーンを延伸しました。また、車線をカラー化し、交差点に対する注意喚起をしました。

改良前(事故発生状況など)



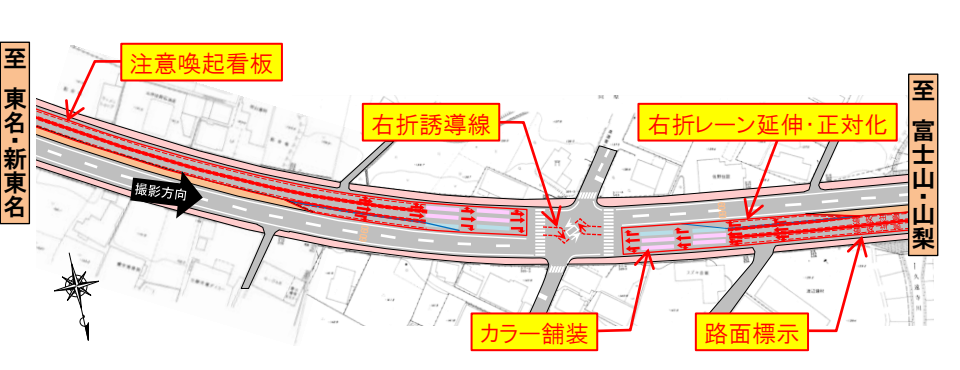
富士山・山梨方面を望む



改良後(対策内容:平成27年度実施)



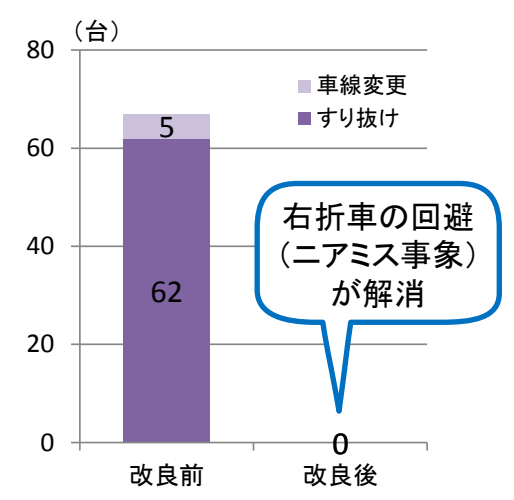
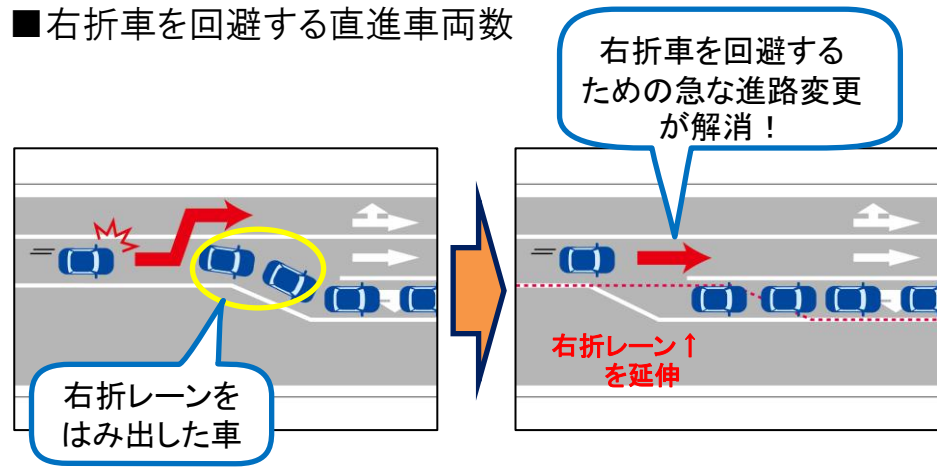
富士山・山梨方面を望む



効果①・・・事故や渋滞につながる危険な車両の動きが減少

■富士山・富士五湖方面
⇒右折レーンの延伸により、
効果①-1:後続車両の阻害や、右折車を回避するための、急な進路変更が解消。

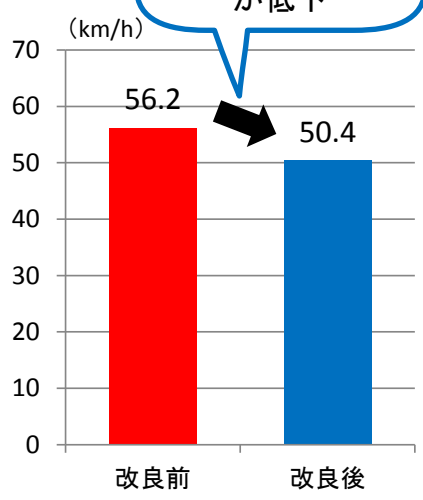
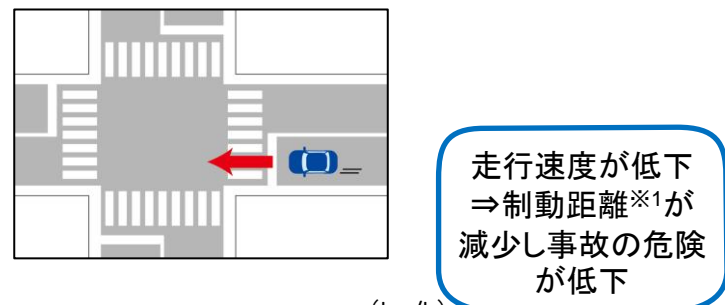
■右折車を回避する直進車両数



■交通挙動調査 改良前:H27年11月27日 16:00~19:00
改良後:H28年1月19日 16:00~19:00 出典:交通挙動調査結果より

■東名・新東名方面
⇒車線をカラー化し、交差点に対する注意を喚起したことにより、
効果①-2:交差点の走行速度が1割低下し、余裕を持った通行が可能に。
効果①-3:交差点付近で急ブレーキが踏まれる頻度が1.6ポイント低下。

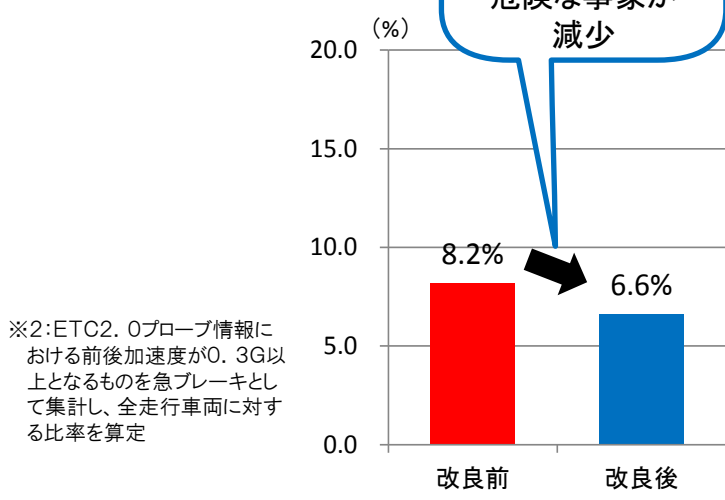
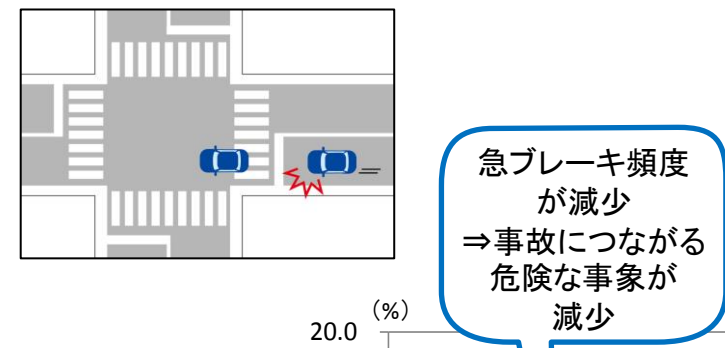
■自由走行時の走行速度変化



※1:急ブレーキを踏んでから停止するまでに必要な距離

出典:交通挙動調査結果より

■急ブレーキ発生頻度※2の変化



※2:ETC2.0プローブ情報における前後加速度が0.3G以上となるものを急ブレーキとして集計し、全走行車両に対する比率を算定

出典:ETC2.0プローブ情報より

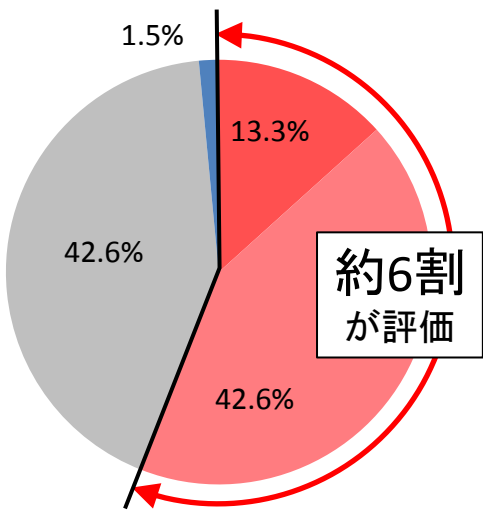
効果②・・・道路利用者の皆さんは「通行しやすさ」等を評価

利用者アンケート結果

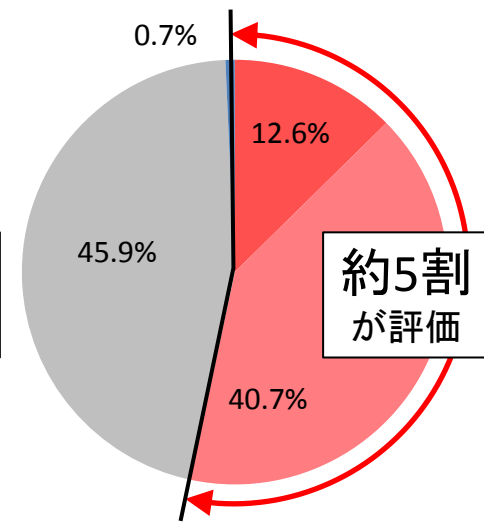
1. 良くなった点

約6割の利用者が「通行しやすくなった」「交差点が見やすくなった」と回答

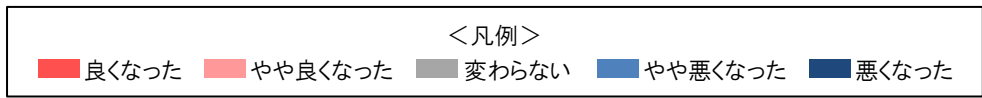
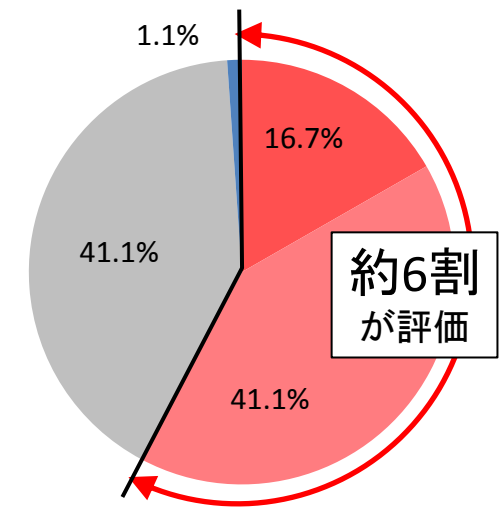
①通行しやすさ



②交差点付近の混雑



③交差点の見やすさ (認識のしやすさ)



2. 利用者の意見

右折レーンの長さがある程度確保されたことによって、直進車の流れがスムーズになったように感じる。
⇒右折レーンの延伸による効果



富士市在住 60代 男性

遠くからでも交差点が目立つようになり、見やすくなったように思う。
⇒追突防止のために車線をカラー化したことによる効果



富士宮市在住 40代 女性

利用者アンケートの実施概要
 ・名称: 国道139号中小泉交差点の利用に関するアンケート
 ・実施方法: 民間WEBモニターアンケート
 ・日程: 平成28年2月22日～29日
 ・調査対象: 国道139号中小泉交差点利用者 (富士宮市、富士市居住者)
 ・取得サンプル数: 100票

ETC2.0プローブ情報とは

ETC2.0車載器及びETC2.0対応カーナビに記録された走行位置の履歴(速度・経路)や急な車両の動きの履歴(急ブレーキ・急ハンドル・急な進路変更)などの情報をいいます。